

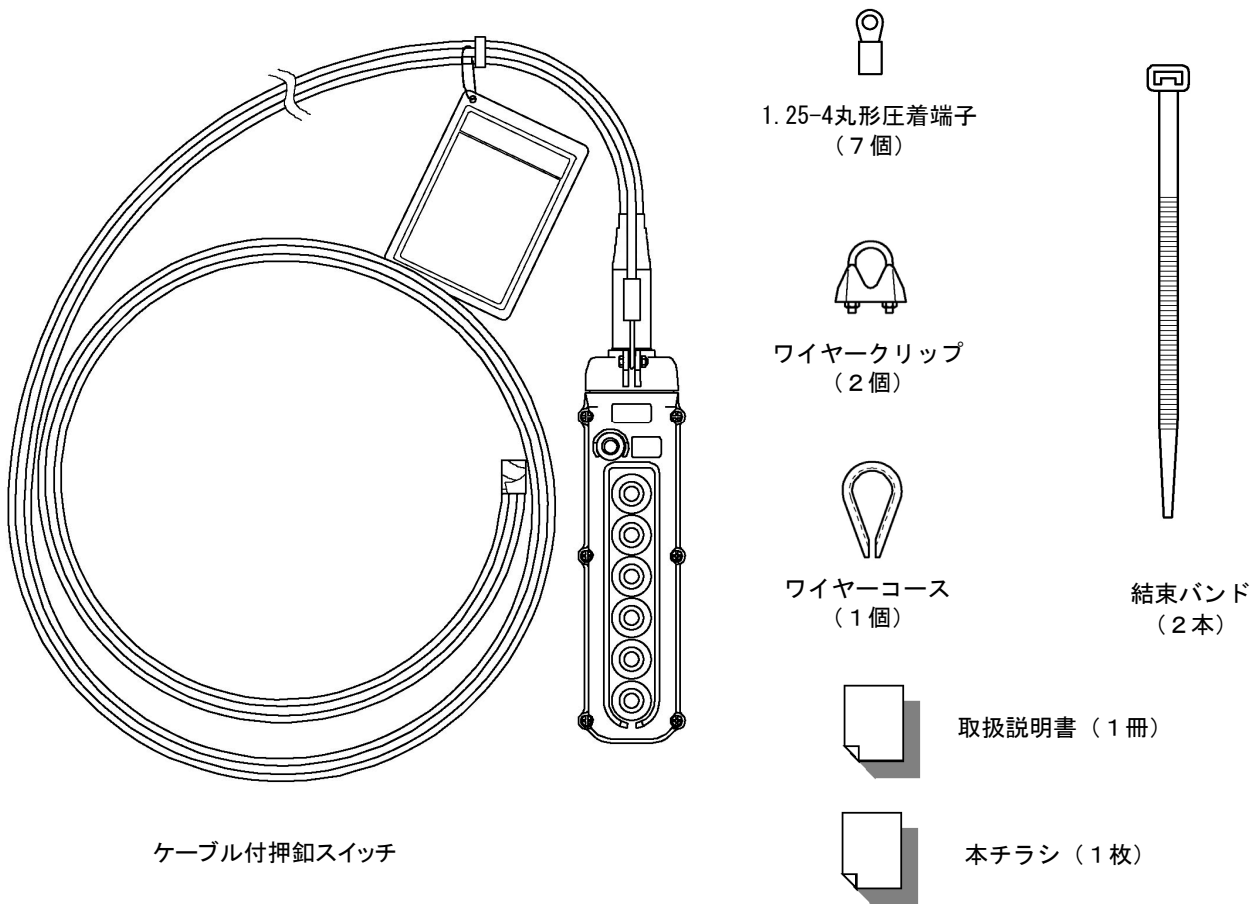
# ケーブル付押釦スイッチ（型式SBN2-6H-WA）

VOL.4

## 1. はじめに

■ このたびは新晃電機製ケーブル付押釦スイッチ（型式 SBN2-6H-WA）をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

本品には下記の品物が梱包されていますので、最初にご確認願います。



■ 押釦スイッチの取扱いについては、同包の「取扱説明書」をご参照ください。

## 2. ケーブル付押釦スイッチの仕様

■ ケーブル付押釦スイッチの仕様は下表の通りです。

型式	釦数	押釦文字板		使用ケーブル	押釦スイッチ重量
		補助釦取付部	押釦部(例)※2		
SBN2-6H-WA	※1 7			SS-VCT-SSD(ワイヤー入り) 1.25sq×7心	0.556kg

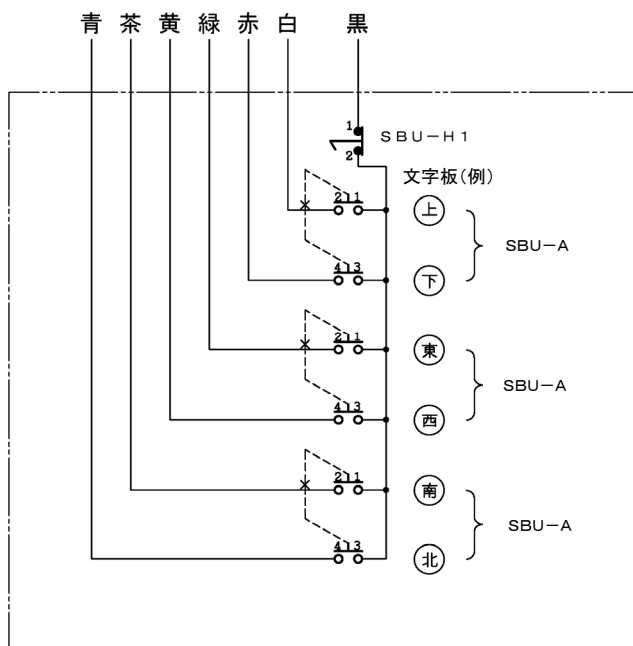
※1 制御停止釦を含む

※2 文字構成は、お客様のご指定により異なります。

(裏面もご参照ください)

### 3. ケーブルの配線について

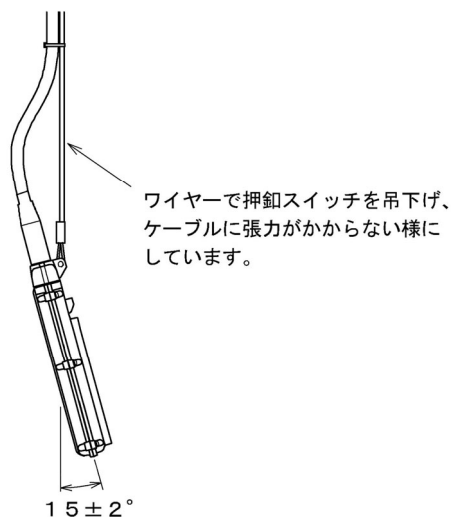
■ ケーブルの配線は、下図のようになっています。



### 4. 押釦スイッチの取付けについて

■ ケーブルに直接、張力がかかると、断線や絶縁不良の恐れがあります。

そのため、出荷時では押釦スイッチの吊下げ傾斜角度を、 $15 \pm 2^\circ$  に設定しています。



### 5. 一次側ワイヤーの端末処理

■ ワイヤークリップの間隔は、18mm以上にしてください。

■ 端側のワイヤークリップは、できるだけワイヤークースに近づける様にして取付けてください。

■ ワイヤークリップの本体は、力のかかる側にあるようにしてください。

■ 取付け後にマーキングを施し、月例点検にてスリップの有無を確認してください。

